



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月13日

上場会社名 松竹 株式会社 上場取引所 東・大・札・福
 コード番号 9601 URL http://www.shochiku.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 迫本 淳一 TEL 03-5550-1699
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 井手 良樹 配当支払開始予定日 ー
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績（平成24年3月1日～平成24年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	19,038	11.2	△77	—	△528	—	△268	—
24年2月期第1四半期	17,128	△27.3	△531	—	△959	—	△2,862	—

（注）包括利益 25年2月期第1四半期 △899百万円（－％） 24年2月期第1四半期 △2,936百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	△1.95	—
24年2月期第1四半期	△20.83	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	170,912	62,962	36.8	457.81
24年2月期	171,934	64,286	37.3	467.39

（参考）自己資本 25年2月期第1四半期 62,896百万円 24年2月期 64,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期（予想）	—	0.00	—	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	40,600	10.2	1,130	125.0	300	—	210	—	1.53
通期	83,050	9.8	2,270	159.6	530	—	140	—	1.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー 社（社名）、除外 ー 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（その他）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年2月期1Q	139,378,578株	24年2月期	139,378,578株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	1,992,020株	24年2月期	1,987,562株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年2月期1Q	137,388,740株	24年2月期1Q	137,413,301株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災による一時的な景気後退から持ち直してきたものの、企業収益・雇用情勢は依然として厳しく、世界経済では欧州の財政問題や歴史的な円高水準の継続に加えて、新興国経済停滞等の景気下振れの懸念材料も残され、先行き不透明かつ予断を許さない状況のまま推移いたしました。

このような状況下、当企業グループはより一層の経営の効率化を図り、積極的な営業活動を展開いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高19,038百万円(前年同期比11.2%増)、営業損失77百万円(前年同期は営業損失531百万円)、経常損失528百万円(前年同期は経常損失959百万円)となり、特別利益53百万円、特別損失107百万円を計上し、四半期純損失は268百万円(前年同期は四半期純損失2,862百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(映像関連事業)

映像関連事業におきましては、配給は、第35回モンテリオール世界映画祭において審査員特別グランプリを受賞した「わが母の記」を筆頭に、「ウルトラマンサーガ」等が健闘いたしました。興行は、邦画でヒット作が増加したことにより前年を上回る興行成績となり、収益に貢献いたしました。テレビ制作、映像ソフト、テレビ放映権販売等は堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11,431百万円(前年同期比8.5%増)、セグメント利益は236百万円(同100.6%増)となりました。

(演劇事業)

演劇事業におきましては、新橋演舞場は、豪華顔ぶれの「三月大歌舞伎」が好評を博し、大阪松竹座「團菊祭五月大歌舞伎」、南座「秀山祭三月大歌舞伎」が健闘いたしました。また、日生劇場「滝沢歌舞伎」公演が、昨年に続き話題を呼んだほか、平成中村座は台東区墨田公園内にて長期の公演を行い、好稼働いたしました。しかしながら、依然として続く消費自粛傾向により団体のお客様の動員が伸びず、全体としては厳しい状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,698百万円(前年同期比21.8%増)、セグメント損失は565百万円(前年同期はセグメント損失916百万円)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、築地松竹ビル(ADK松竹スクエア)、有楽町センタービル(有楽町マリオン)、新宿松竹会館等が順調に推移し安定収益の確保に貢献いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,661百万円(前年同期比2.1%増)、セグメント利益は818百万円(同9.0%減)となりました。

(その他)

その他におきましては、プログラム・キャラクター商品販売は、「シャーロック・ホームズ シャドウ ゲーム」「ウルトラマンサーガ」等が好調でした。貸衣裳事業、清掃事業及び舞台大道具製作事業は堅調な成績をあげております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,248百万円(前年同期比12.6%増)、セグメント利益は87百万円(同49.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,021百万円減少し、170,912百万円となりました。これは投資有価証券が減少した事等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ302百万円増加し、107,949百万円となりました。これは主に借入金が増加したものの、その他(流動負債)が増加した事等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,324百万円減少し、62,962百万円となりました。これは主に利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期会計期間の業績、今後の見通し及び株式市場の動向を検討した結果、現時点においては平成24年4月13日付「平成24年2月期決算短信」にて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,844,645	12,847,004
現金及び預金(責任財産限定対象)	2,736,972	2,328,317
信託預金(責任財産限定対象)	3,375,387	3,490,858
受取手形及び売掛金	5,755,141	5,288,703
有価証券	—	300,000
商品及び製品	1,420,720	1,383,221
仕掛品	1,556,412	1,211,489
原材料及び貯蔵品	89,536	85,542
その他	3,729,383	4,068,507
貸倒引当金	△20,387	△13,236
流動資産合計	30,487,813	30,990,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,676,868	21,396,786
信託建物(責任財産限定対象)(純額)	13,504,996	13,331,038
設備(純額)	13,708,048	13,310,481
土地	23,610,621	23,610,620
信託土地(責任財産限定対象)	18,751,834	18,751,834
建設仮勘定(責任財産限定対象)	8,348,379	8,461,783
その他(純額)	3,767,918	4,054,219
有形固定資産合計	103,368,666	102,916,764
無形固定資産		
のれん	7,380	6,666
その他	1,694,432	1,679,896
無形固定資産合計	1,701,813	1,686,563
投資その他の資産		
投資有価証券	11,960,724	11,126,215
長期前払費用(責任財産限定対象)	14,664,066	14,590,864
その他	9,856,113	9,706,087
貸倒引当金	△127,276	△122,046
投資その他の資産合計	36,353,627	35,301,120
固定資産合計	141,424,107	139,904,447
繰延資産	22,309	17,393
資産合計	171,934,230	170,912,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,508,047	6,635,750
短期借入金	4,098,000	4,900,000
1年内返済予定の長期借入金	12,161,333	11,119,768
1年内返済予定の長期借入金(責任財産限定)	775,000	28,480,000
未払法人税等	345,862	143,721
賞与引当金	434,091	226,437
その他	5,355,107	6,915,285
流動負債合計	29,677,443	58,420,963
固定負債		
社債	1,100,000	1,100,000
社債(責任財産限定)	10,000,000	10,000,000
長期借入金	20,547,232	20,239,830
長期借入金(責任財産限定)	34,895,000	7,000,000
退職給付引当金	1,523,600	1,490,159
役員退職慰労引当金	687,027	606,191
資産除去債務	1,286,781	1,293,208
その他	7,930,354	7,799,207
固定負債合計	77,969,997	49,528,597
負債合計	107,647,440	107,949,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,018,656	33,018,656
資本剰余金	30,066,711	30,066,711
利益剰余金	1,749,120	1,060,693
自己株式	△1,270,555	△1,273,930
株主資本合計	63,563,932	62,872,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	651,213	24,284
その他の包括利益累計額合計	651,213	24,284
少数株主持分	71,644	66,274
純資産合計	64,286,790	62,962,689
負債純資産合計	171,934,230	170,912,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	17,128,674	19,038,892
売上原価	10,395,852	11,437,593
売上総利益	6,732,822	7,601,298
販売費及び一般管理費	7,264,242	7,678,614
営業損失(△)	△531,420	△77,316
営業外収益		
受取利息	16,243	14,149
受取配当金	134	87
負ののれん償却額	6,902	1,141
持分法による投資利益	—	12,209
その他	92,345	32,078
営業外収益合計	115,625	59,666
営業外費用		
支払利息	356,223	330,242
借入手数料	40,136	35,392
持分法による投資損失	9,307	—
その他	138,535	145,150
営業外費用合計	544,202	510,785
経常損失(△)	△959,997	△528,435
特別利益		
固定資産売却益	—	53,838
貸倒引当金戻入額	11,472	—
特別利益合計	11,472	53,838
特別損失		
固定資産売却損	11,794	—
固定資産除却損	4,878	2,501
投資有価証券評価損	1,240,968	105,249
環境対策費	47,217	—
災害による損失	754,825	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	494,513	—
特別損失合計	2,554,198	107,750
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,502,723	△582,346
法人税、住民税及び事業税	96,270	96,419
法人税等調整額	△721,858	△406,097
法人税等合計	△625,588	△309,677
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,877,135	△272,669
少数株主損失(△)	△14,696	△4,390
四半期純損失(△)	△2,862,438	△268,278

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,877,135	△272,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,480	△622,315
持分法適用会社に対する持分相当額	△928	△4,738
その他の包括利益合計	△59,409	△627,054
四半期包括利益	△2,936,544	△899,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,921,734	△895,207
少数株主に係る四半期包括利益	△14,810	△4,515

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	映像関連事業 (千円)	演劇事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	10,535,422	3,856,511	1,627,794	1,108,946	17,128,674	—	17,128,674
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	27,989	22,008	508,956	906,204	1,465,159	△1,465,159	—
計	10,563,411	3,878,520	2,136,750	2,015,150	18,593,833	△1,465,159	17,128,674
セグメント利益又は 損失(△)	117,949	△916,775	899,536	58,899	159,610	△691,030	△531,420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、舞台衣裳の製作・販売・賃貸、プログラムの製作・販売、キャラクター商品の企画・販売、演劇舞台の大道具・小道具・音響の製作・販売、音楽著作権の利用開発・許諾、不動産の管理・清掃等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△691,030千円には、セグメント間取引消去10,908千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△701,939千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	映像関連事業 (千円)	演劇事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	11,431,126	4,698,307	1,661,238	1,248,220	19,038,892	—	19,038,892
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	21,083	28,025	421,773	892,242	1,363,124	△1,363,124	—
計	11,452,209	4,726,332	2,083,011	2,140,462	20,402,017	△1,363,124	19,038,892
セグメント利益又は 損失(△)	236,552	△565,521	818,727	87,782	577,541	△654,857	△77,316

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、舞台衣裳の製作・販売・賃貸、プログラムの製作・販売、キャラクター商品の企画・販売、演劇舞台の大道具・小道具・音響の製作・販売、音楽著作権の利用開発・許諾、不動産の管理・清掃等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△654,857千円には、セグメント間取引消去13,125千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△667,983千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。